

平成28年度 決算書正誤表

箇所	誤		正	
	土地	建物	土地	建物
P75 目5 財産管理費 施策の成果等 <市有財産管理費>	行政財産 2,525,866.73 m ² 普通財産 150,130.82 m ² 合計 2,675,997.55 m ²	315,637.36 m ² 10,477.10 m ² 326,114.46 m ²	行政財産 2,467,559.21 m ² 普通財産 132,262.82 m ² 合計 2,599,822.17 m ²	319,644.42 m ² 9,999.74 m ² 329,644.16 m ²
P115~P116 目1 保健衛生総務費 施策の成果等 <母子保健事業費>	乳幼児健診 3か月児 828人 7か月児 865人 12か月児 914人 1歳6か月児(集団) 980人 3歳6か月児 918人 計 4,505人	乳幼児健診 3か月児 879人 7か月児 896人 12か月児 951人 1歳6か月児(集団) 988人 3歳6か月児 1,067人 計 4,781人		
P117 目2 予防費 節13 委託料 備考	各種予防接種等委託料 311,719,303 健康診査委託料 6,819,502 各種がん検診等委託料 95,727,303 以下略	各種予防接種等委託料 311,719,303 健康診査委託料 1,932,826 各種がん検診等委託料 100,613,979 以下略		
P118 目2 予防費 施策の成果等 <予防接種事業費>	子宮頸がん予防 8人 水痘 1,830人 インフルエンザ(高齢者) 14,513人 肺炎球菌(高齢者) 3,941人	子宮頸がん予防 8人 水痘 1,830人 インフルエンザ(高齢者) 14,513人 肺炎球菌(高齢者) 3,441人		
P134~P135 目2 商工振興費 施策の成果等 <商工業振興事業費>	1 略 2 時代の変化に対応した戦略を構築し、自律的で持続的な商工観光の振興を図るため、「生駒市商工観光ビジョン素案」を作成した。作成にあたり、事業者・起業家アンケート、ヒアリングを実施した。 ヒアリング実施先 17件 市内の商工観光関係者と有識者による懇話会を設け、議論いただいた内容である、「生駒市商工観光ビジョンに係る提案書」を受領し、素案作成の参考とした。 懇話会開催回数 全6回 全体会 2回 商業・サービス業分科会 2回 工業分科会 2回 3 事業者の定着促進、地域産業の振興、就労の場の確保を目的に、事業拡大・生産効率化・お客様の利便性向上を実現する設備導入等に対し補助金の交付を行った。 交付件数 8件 4 「自分らしく働き続けられるまち・いこま」推進事業として、情報通信技術を活用した多様な働き方を推進する施設「生駒市テレワーク&インキュベーションセンター」を	1 略 2 事業者の定着促進、地域産業の振興、就労の場の確保を目的に、事業拡大・生産効率化・お客様の利便性向上を実現する設備導入等に対し補助金の交付を行った。 交付件数 8件 3 「自分らしく働き続けられるまち・いこま」推進事業として、情報通信技術を活用した多様な働き方を推進する施設「生駒市テレワーク&インキュベーションセンター」を		

	開設した。	開設した。
箇所	誤	正
	<p>テレワーク&インキュベーションセンターの効用を最大限発揮するとともに、その管理に対する経費の縮減を図るため、平成29年4月から施設管理につき、指定管理者の指定手続きを行った。</p> <p>5 開設前に開催したセミナーで参加者からセンターの愛称や施設内装のイメージ、利用料金などに対する意見を聴取し、それを参考に改修工事、備品購入を実施した。 開設場所 アコールいこまもやい館3・4階 開所日 平成29年3月13日(月)開所 平成29年3月14日(火)一般利用開始 利用実績 平成29年3月14日～同3月31日までの利用実績 51件 113人</p> <p>6 竹製品の普及・啓発や後継者育成を図るため、奈良県高山茶笠生産協同組合、奈良県編針工業協同組合に対し、補助を行った。</p>	<p>テレワーク&インキュベーションセンターの効用を最大限発揮するとともに、その管理に対する経費の縮減を図るため、平成29年4月から施設管理につき、指定管理者の指定手続きを行った。</p> <p>4 開設前に開催したセミナーで参加者からセンターの愛称や施設内装のイメージ、利用料金などに対する意見を聴取し、それを参考に改修工事、備品購入を実施した。 開設場所 アコールいこまもやい館3・4階 開所日 平成29年3月13日(月)開所 平成29年3月14日(火)一般利用開始 利用実績 平成29年3月14日～同3月31日までの利用実績 51件 113人</p> <p>5 竹製品の普及・啓発や後継者育成を図るため、奈良県高山茶笠生産協同組合、奈良県編針工業協同組合に対し、補助を行った。</p>
<p>P136 目3 観光費 施策の成果等 <観光振興事業費></p>	<p>観光協会や商工会議所と協力して、他自治体のイベントに参加し、観光ガイドブック等を配布し、観光客誘客のためのシティプロモーションを実施した。</p>	<p>1 観光協会や商工会議所と協力して、他自治体のイベントに参加し、観光ガイドブック等を配布し、観光客誘客のためのシティプロモーションを実施した。</p> <p>2 時代の変化に対応した戦略を構築し、自律的で持続的な商工観光の振興を図るため、「生駒市商工観光ビジョン素案」を作成した。作成にあたり、事業者・起業家アンケート、ヒアリングを実施した。 ヒアリング実施先 17件</p> <p>市内の商工観光関係者と有識者による懇話会を設け、議論いただいた内容である、「生駒市商工観光ビジョンに係る提案書」を受領し、素案作成の参考とした。 懇話会開催回数 全6回 全体会 2回 商業・サービス業分科会 2回 工業分科会 2回</p>
<p>P158～P159 目1 教育委員会費 施策の成果等 <学校教育事務費></p>	<p>8 伝え合う力育成事業 外国語によるコミュニケーション能力の育成と読書活動推進のため、地域人材の活用と図書館司書の派遣を行った。 図書館司書 14校に週2日、5校に週3日配置 外国語地域人材 12小学校に延べ804時間配置</p>	<p>8 伝え合う力育成事業 外国語によるコミュニケーション能力の育成と読書活動推進のため、地域人材の活用と学校司書の派遣を行った。 学校司書 14校に週2日、5校に週3日配置 外国語地域人材 12小学校に延べ804時間配置</p>